

# 松苑会 会報

## 第5号



The University of  
Shimane Junior College

島根県立大学・島根県立大学短期大学部  
松江キャンパス 松苑会

〒690-0044 松江市浜乃木7丁目24番2号  
電話・FAX 松江 (0852) 32-8586 (代表)  
Email shouenkai@vesta.ocn.ne.jp  
毎週木曜日10:00~14:00 (役員在室)

発行 令和2年3月31日

### 松苑会の限りない発展を願って

松苑会

会長 来海 公子



令和の時代と  
なつて初めての会  
報となりますが、  
会員の皆様にはつ  
つがなくお暮らし  
のこととお喜び申  
しあげます。日頃  
より松苑会の活動に御支援、御協力をい  
ただき心より厚く御礼申し上げます。

さて、前回の第四号は母校創立七十周  
年を迎えたことにより、記念特集号とし  
てお届け致しました。その後大学はい  
ろいろな改革がなされてきましたが、  
中でも平成三十年四月から松江キャン  
パスは、四年制の人間文化学部が保育教育  
学科と地域文化学科で構成され、短期大  
学部は保育学科と総合文化学科としてス  
タートしたことが心に残っています。

なお、健康栄養学科は四年制となり出  
雲キャンパスへ移転されました。学生た  
ちの将来を考え、新たなステージへと歩  
み始めている大学です。母校の長い歴史  
と伝統ある教育、研究が今後時代の要請  
に一層応え、充実発展することを願うと  
共に、松苑会と致しましても大学に寄り  
添いながら、出来る限りの協力をして参  
りたいと思います。

それから、卒業生の長年の願いであり  
ました卒業生会館「カメラリアホール」が  
大学や教育後援会の御尽力により昨年建  
設されました。松苑会のシンボルとも云  
える椿の花をオブジェにした記念品を玄  
関ホールに贈呈しました。その折には、  
皆様方から貴重なご寄付をいただき誠に

にありがとうございました。「カメラリア  
ホール」をクラス会などに是非利用して  
下さい。

私事ですが今期をもって会長を退任す  
ることと致しました。故遠藤幸子会長様  
の後任として十四年間、浅学非才の身を  
承知の上、沢山の御支援、御協力の  
お陰で何とか任務を終えることが出来  
ました。卒業生にとつてかけがえのない  
松苑会で、皆様と楽しくお付き合いさせ  
て頂きましたことを心より御礼申しあげま  
す。次年度からの新しい体制も引き続きよ  
ろしくお願い致します。簡単粗辞ではご  
ざいますが、松苑会の限りない発展を  
願って退任の御挨拶とさせていただきます。

### 三十二年の思い出

島根県立大学

教授 山下 由紀恵



私は昭和  
六十二年度に着  
任以来、三十三  
年間本学教育に  
携わってまいり  
ましたが、この  
度令和元年度末

をもって無事定年退職を迎えることとな  
りました。全任務を終えるこの段階に至  
るまで、本当に数多くの方々にお世話に  
なり、また学生達から励まされてまいり  
ました。本学の卒業生の皆様と、卒業生  
を含む地域の本学関係者の皆様、この  
場を借りて御礼を申し上げたいと思いま  
す。特に、平成十九年度からの文科省委  
託「社会人の学び直し」事業では、松苑  
会の皆様に一斉にご案内を差し上げるこ  
とが出来、数多くの同窓生が専門教育の

「学び直し」にご参加くださいました。  
もうそれから十年以上の年月が経ちまし  
たが、研修会場で卒業生のお顔ぶれを拝  
見した嬉しい思い出が、昨日のことのよ  
うに蘇ります。長年の教育を通じた交流  
に感謝申し上げます。

三十三年間、数多くの同僚の方々に出  
会いながら今日に至っています。その  
全ての方々の力により、今のキャンパ  
スが支えられていることを、退職前の最  
近は日々思い返しています。特に本学が  
窮地に陥った時、力を合わせて乗り越え  
た、その際の教職員のチームの力は、印  
象深く残っています。そして、本学に  
とつて大きな変革であった四大化の折に  
は、そのチームに同窓会「松苑会」が加  
わってくださいました。平成二十四年  
十一月、将来構想についてご意見を伺う  
懇談会を副学長としてお願いしましたと  
ころ、来海会長様をはじめとして、十一  
名の役員の方々が大会議室にお集まり  
くださり、島根県立の教育機関として  
の本学の在り方について、貴重なご意見  
を下さいましたことは、当時の本学教職  
員をどれほど激励してくださったかわか  
りません。その後も、同窓会として、短  
大と四大の両方の現役学生を鼓舞する活  
動を推進していただき、教職員のみなら  
ず、学生も励まされるところです。  
公立大学の志を支えるのは、ほかならぬ  
専門教育の在り方意識ですが、本学の志  
を守るお立場で、今後とも教職員と一緒  
に大学の行く末を見守っていただけまし  
たら、これに勝る力強い応援はありませ  
ん。皆様のご助力に感謝しつつ引き続き  
のご支援をお願いして、この春退きたい  
と思います。



# 代議員総会開催

令和元年十一月十七日、ホテル一畑に於いて代議員総会を開催し、百名近い出席者がありました。

総会では会務報告と監査報告があり、令和二年度事業計画と予算について承認されました。

**松苑会代議員総会資料**

と き 令和元年11月17日(日)  
と ころ ホテル一畑(2F平安の間)

日 程	受 付	9:20～9:50
	代 議 員 総 会	10:00～10:50
	昼 食	11:00～11:50
	コ ン サ ー ト	12:00～13:10
	終	13:30～15:00
	了	15:30

主 催  
島根県立大学・島根県立大学短期大学部 松江キャンパス  
松 苑 会

代議員総会次第

1. 開会のことば
2. 幹事長の挨拶
3. 会長挨拶
4. 議 程
  - 1) 議長選出
  - 2) 会務報告
  - 3) 会計決算報告
  - 4) 監査報告
  - 5) 平成31年度事業計画(案)
  - 6) 平成31年度予算(案)
  - 7) 会則の改正
  - 8) 役員改選
  - 9) 質疑応答
5. 閉会のことば



総会の後に岸本副学長より県立大学松江キャンパスの変遷や今後大学が目指す構想などについて講演をいただきました。

その後、今年度で退任される来海会長を始め安部副会長、理事六名の方々の紹介をし、来海会長より挨拶をいただきました。

そして昼食後は浜田真理子さんのコンサートを楽しましました。一般の方も大勢参加され、盛り上がりました。





# 松苑会会報に寄せて

松江キャンパス副学長 岸 本 強



松苑会の皆様には、日頃から  
本学の教育・学生支援など、  
様々な場において多大なご支援  
を賜っており厚く御礼申しあげ  
ます。

今年度は、松苑会代議員総会に講演講師としてお声がけいただき、「島根県立大学松江キャンパスの現在・過去・未来」と題して話をさせていただきました。四年制学部設置二年目の様子とキャンパス整備の様子、内中原校舎、乃木福富校舎の写真と思い出話、新短大と二年後に完成期を迎える新学部で構成する松江キャンパスが目指すところ、三年後の開設を目指す大学院構想などが主な内容でした。私は新年度で着任四十年目を迎えることとなります。乃木福富校舎と浜乃木校舎で勤務してきましたが、この間、大学は様々な改革を求められ、紆余曲折ありながら自己改革をしてきた歴史を目の当たりにしてきました。このことを鑑みますと、この先も、歴史を刻んでこられた諸先輩方に敬意を表し、多くの卒業生と繋がりをもち続けることで歴史ある島根県立



大学松江キャンパスの未来があると再確認できた機会でもありました。

(感謝)

さて、多くの卒業生の方は、変貌するキャンパス施設をまだご覧になられていないことでしょう。夢の夢と思われる

いたエレベーターも各棟(管理棟を除き)に設置されました。新図書館は

広く明るく、蔵書数も格段に増え、電動の書架も備えています。旧図書館は学生ラウンジとして再整備し、名称を「オロリンひろば」として学生の寛ぎの場に生まれ変わりました。旧図書館事務室には「教職センター」を移動させ、本格的に始まる本学の教職課程の

本部としてその機能発揮が期待されます。建物で特に力を入れたのがトイレです。学内新設トイレは「ホテル並み」と学生にも自慢しています。建物整備に一区切りができましたので、今からは後援会様のご支援を仰ぎ、裏山(奥山古墳)の歩道と樹木整備、キャンパス内を緑豊かで落ち着いた空間にすることを目標に掲げて推進していきます。これを成し遂げて一連の環境整備を完了させたいと思っています。

限られた紙面で全てを記すことはできませんが、松苑会の皆様には、これからもよろしく指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

(二〇二〇・二記)



# 至福のひとつとき

保育科三十四期卒業 木村 夕起子

昨年八月に松苑会代議員総会開催の案内状が届きました。「なにに？ホテル一畑で岸本先生の講演会と浜田真理子さんのコンサートだ」と。こりゃ行かんといけんわー!!と大きな独り言の後、もう一人の代議員の新田晴美さんを誘いました。

二年間担任をしていた岸本先生に久しぶりにお会いできると楽しみにしていたので、岸本先生が壇上に立たれた時には余りの感動に心の中でキヤーと叫びました。いつまでも変わらない若々しさに涙みまで加わり、私たちにとっての永遠のアイドル、いや学ドルであることを証明していただきました。

乃木福富町の校舎最後の、そして昭和最後の卒業生である私たちにとって懐かしい木造校舎の写真が出た時にはあの頃の自分に戻った気がしました。

浜田真理子さんのコンサートは最前列に座り、真理子さんの世界にどっぷり浸らせていただきました。

この度初めて総会に出席しましたが、来海会長をはじめ会場の卒業生の皆様とファミリーのように感じ、とても居心地の良い会でした。これから卒業生がワンチームになって松苑会を盛り上げていけたらいいなと思いました。

子育て、仕事、家事、様々なことに追われる日々の私に至福のひとつときをありがとうございます。



# 大盛況!! 浜田真理子コンサート

松江を拠点に活動されている浜田真理子さんにコンサートをお願いしました。

代議員だけでなく、一般の方もお誘いして270名余りの参加がありました。

ピアノの弾き語りでオリジナル曲を中心に昭和歌謡のカバー曲もあり、トークでも盛りあがりしました。



## 感謝と誇りを感じた一日

生活科学三十六期卒業 敷田 美紀

令和元年十一月、代議員総会に出席させていただきました。平成二年の卒業から三十年ぶりのご縁でした。

岸本副学長の講演では、旧校舎の女子家政短期大学から、現在の鳥根県立大学・鳥根県立大学短期大学部松江キャンパスに至るまでのお話を聞きました。

現在のキャンパス敷地内には「カメラアホール」という同窓会会館ができたこと。新しくできた図書館は蔵書が充実し明るい室内や付属の部屋も備えられたこと。お話レストランライブラリーも地域のお子様たちに開放され、絵本の読み聞かせをはじめとするさまざまな企画がなされ、大勢のお子様たちに利用されていること。また瑠璃亭というお茶室もある等、在学生にも卒業生にも魅力的な施設や教育方針についてのお話が聞けました。

またアメリカに留学され、そこで培われた肯定思考「人生を豊かに生きる。できることをする」「やるときにはやる。遊ぶときには遊ぶ。迷ったらやる」「物事に向かっていくパワーを持つ」など、どのお話も今を生きる私たちの心に響くお話でした。

昼食会では、恩師や先輩後輩との思い出話に花が咲き、終始和やかな雰囲気でも賑わってりました。

浜田真理子さんのコンサートは、初めて生で真理子さんを拝見拝聴しました。ラジオやCDを介さない歌声はベルベットのようにしっとり、さらにおしゃべりは楽しく、贅沢な時間を過ごしました。

設備、環境の整った学舎で学ぶことのできる現在の学生を羨ましく思いつつ、卒業してもなお、松苑会の活動で年代を超えて友好を温めることのできることに感謝と誇りを感じた一日でした。



# 活動報告

## 1. ホームカミングデー（平成22年度から開催）

第六回

（平成二十九年九月三日）

福井 一尊 先生

「美術の観かた・  
愉しみかた」



第七回

（平成三十年八月二十六日）

名和田 清子 先生

「アンチエイジング  
のすすめ」

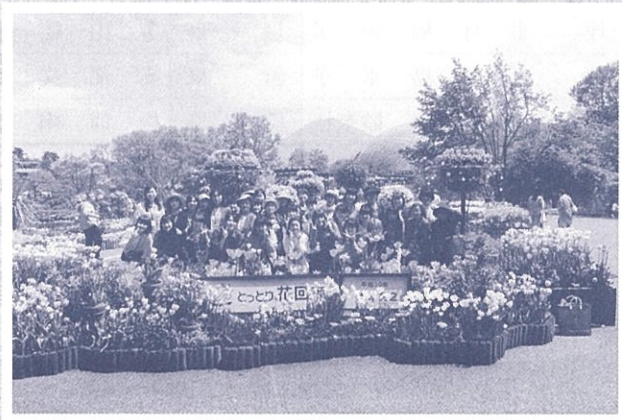


### <お知らせ>令和2年度ホームカミングデーについて

令和2年8月～9月頃ホームカミングデーを予定しております。  
講師の先生は未定ですが新しく出来たカメラアホールにて開催予定です。

## 2. バスツアー（平成30年度～31年度開催）

平成30年度は5回目となるバスツアーで安来清水寺・とっとり花回廊を散策しました。31年度は松江ぐるっとご縁めぐりの旅として八重垣神社・堀川遊覧・小泉八雲記念館・松江城周辺散策・玉作湯神社へ出かけました。車中でクイズなどをし、参加された学生の皆さんに大好評でした。



## 3. 飛鳥祭への参加

学友会主催の飛鳥祭にブースを設け、毎年ジャンケン大会を開催し、大人気となっています。

## 4. 松苑会より寄贈

教育後援会により建てられた卒業生会館（カメラアホール）の玄関ホールにオブジェを、入口にホールの名前に因んで紅白の椿の鉢植えを寄贈、また新しく出来た大学の図書館の入口近くに書架を寄贈しました。別紙パンフレットをご覧ください。

## 5. 寄付金のお礼

松苑会として初めて寄付をお願いしたところ、280名もの方々より沢山のご寄付をいただき、カメラアホールにオブジェを寄贈することができました。ありがとうございました。





## 松苑会会長を受けて

布志原 久美子

松苑会会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は松苑会活動にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。

この度、長年にわたり松苑会役員として関わっていただきました来海会長をはじめ7名の理事の方が退任されることになりました。今まで松苑会活動に大変ご尽力をいただき本当にありがとうございました。一度に8名の方の退任で不安に思っておりましたが、7名の新理事を迎えることができ、監事も合わせて23名で事務局をスタートすることとなりました。

私は遠藤前会長、来海会長の下で24年間松苑会に関わらせていただきましたが、4月から松苑会会長をお受けすることになりました。その間10年ごとの総会と3年ごとの代議員総会、会報の発行、ホームカミングデーなどいろいろと活動の幅も広がってまいりました。これからもこういった活動を通して少しでも会員の皆様の親睦、向上につながることをできればと思っております。

私たちの母校島根県立大学松江キャンパスは、創立70余年を迎え歴史と伝統を礎に、男女共学を経て四年生学部と短期大学部が併設され、時代と社会のニーズに合った形に変革を遂げています。これからも母校の益々の発展のために松苑会会員の皆様のご支援ご協力をお願いいたしまして、会長挨拶とさせていただきます。

### 退任理事の方々

会 長	来海 公子	理 事	高瀬 泰子
副会長	安部 文子	理 事	柘田 智子
理 事	吉川 和恵	理 事	清水 和栄
理 事	野々村 三千子	理 事	中野 志女子

### 退任理事あいさつ

松苑会の永い歴史の一時期を理事として関わらせていただきありがとうございました。平成26年度より松江キャンパス内に松苑会事務局を開設していただき、以前にも増していろいろな行事、活動にも取り組めるようになりました。その中で学生の皆さんとも触れ合うことができ、とても充実した思い出深い楽しい歳月でした。これからは松苑会が益々発展していきますよう心よりお祈りしております。

### 松苑会新役員名簿

令和2年4月1日

会 長	布志原 久美子	理 事	西 山 啓 子	理 事	松 本 史 子	理 事	福 田 環
副 会 長	菊 池 伴 子	理 事	小 森 久 美 子	理 事	福 島 智 恵 美	理 事	敷 田 美 紀
副会長・事務局長	板 倉 純 子	理 事	太 田 泰 子	理 事	月 橋 和 子	理 事	金 山 絵 梨
理 事	山 本 知 子	理 事	景 山 佳 代	理 事	三 島 幸 子	監 事	安 部 文 子
理 事	佐 藤 和 子	理 事	狩 野 慶 子	理 事	安 達 砂 奈 江	監 事	松 浦 絹 子
理 事	金 平 賞 子	理 事	村 上 典 子	理 事	古 川 貴 美 子		

どうぞよろしくお願いたします。

#### 《お知らせ》

※同窓会開催の経費として会員一人当たり200円を補助しています。詳細は松苑会事務局までお問い合わせください。

※Webシステム「カメラア」は平成30年度で終了致しました。ご協力ありがとうございました。

#### 《お願い》

会員の皆様の住所、氏名の変更等は事務局までお知らせください。

事務局開設日 毎週木曜日 10時～14時

TEL・FAX 0852-32-8586

E mail: shouenkai@vesta.ocn.ne.jp

#### 編集後記

今回の会報第5号は、昨年11月に開催された代議員総会の報告を中心に、4年制の人間文化学部が新たに設置された松江キャンパスでの松苑会の活動報告、学内に設置された卒業生会館「カメラアホール」と県内最新式の設備がなされた図書館の紹介等をお届けしました。

新年度から新しいメンバーでより一層学生や会員の皆様に寄り添う活動を目指したいと思います。皆様の積極的なご参加をお願いいたします。会報についてのご感想、松苑会へのご意見などありましたら、ぜひお寄せください。

(役員一同)